就職支援

本学では学生への積極的な就職支援を行い、毎年卒業生の多くが保育・福祉・教育職の専門職に就き、福岡を拠点とした沖縄・山口を含む九州圏内で活躍をしている。その結果、開学以来、希望者の 100％が就職を達成している。

具体的な就職支援としては、①就職ガイダンスの実施、②就職課における相談窓口の設置、③ふるさとアドバイザーによる支援がある。

まず、①の就職ガイダンスでは、1 年次では 3 回、2 年次では 5 回の全 8 回を段階的に実施し、2 年間の中で就職に向けての心構え、履歴書の書き方や面接対策、内定後の在り方等を学ぶ場として提供している。

また、②の就職課における相談窓口では、福岡をはじめとする各県の幼稚園・保育所・福祉施設・一般企業から依頼された求人票を学内の WEB サービスまたは就職課専用のファイルで公開し、学生が自由に閲覧できるようにしている。同時に、就職各種手続きや個別相談等、必要に応じて就職課のスタッフが適宜応じている。

さらに、③ふるさとアドバイザーによる支援では、教員が各県別に学生を担当し、入学から実習や学校生活、そして就職までのサポートをしている。特に、ふるさとアドバイザーは、進路希望調査に基づき個々が希望する進路に進むことができるよう相談に応じたり助言を行ったりしている。あわせて、年に一度定期に三者懇談を開催し、保護者含む三者による面談の中で意思疎通を図り、学生生活や就職が円滑に進むよう配慮している。

進学支援

例年多くはないが、より専門性を深めるために四年制大学への編入学や専攻科・専門学校への進学を希望する学生がいる。その学生へは、就職課で情報提供を行う他、ふるさとアドバイザーや各専門分野の教員が進学相談に応じている。